

## おわりに

川西の水道は創設以来、阪神間のベッドタウンとして急増する水需要を賄うため、懸命に給水の確保に取り組んでまいりました。現在、水道の普及率はほぼ100%に達し、都市の重要なインフラとしての機能を担っています。

本ビジョンでは、市民生活に必要不可欠なライフラインである水道の信頼性を高めることが肝要と考え、経営における基本理念を「安全な水道水を安定して送りつづけるために ～信頼されるライフラインを目指して～」と掲げました。

この理念を実現するため、(1) 安心して飲める水道水 (2) 安定した給水の確保 (3) 運営基盤の強化 (4) 環境への思いやり、以上4つの基本目標を定めて、今後、具体的な施策を実施してまいります。

しかしながら、経営環境は今後益々厳しさを増していくと予想しており、長年かけて蓄積しました、水道施設・技術者・留保資金などの経営資源を有効かつ効率的に活用するという観点が重要と考えています。

この点において、現有する経営資源を精査し、現状と課題の分析を踏まえて将来のあるべき姿を描いた本ビジョンの意義は大きいと考えています。

今後は、ビジョンで目指す水道の姿を実現するために、職員が一丸となって尽力する決意であります。



平成 21 年 (2009 年) 3 月

川西市水道事業管理者 **西 勝也**